

日吉台地下壕保存の会

講演会のお知らせ

日 時：2019年6月15日（土） 13：00～14：45

場 所：慶應義塾大学日吉キャンパス 来往舎大会議室

講 師：安藤 広道 氏 慶應義塾大学文学部教授（考古学）

演 題：「日吉と鹿屋」

主 催：日吉台地下壕保存の会

☆参加費は無料、事前予約不要。どなたでも参加できます。

【講演内容】

鹿児島県鹿屋市第五航空艦隊司令部地下壕の調査成果を紹介しつつ、沖縄戦の航空特攻において日吉の連合艦隊司令部と鹿屋の第五航空艦隊司令部の果たした役割を考えます。

【講師プロフィール】

1964年川崎市生まれ 慶應義塾大学文学部教授

慶應義塾大学大学院博士課程の後、横浜市歴史博物館、東京国立博物館を経て、2004年に文学部に戻りました。長く日本の先史時代の研究を行ってききましたが、2008年に日吉キャンパス蝮谷体育館建設工事に関連して地下壕を発掘したことがきっかけになって、戦争遺跡の研究を始めました。現在は、日吉以外にも、鹿児島県鹿屋市をはじめ幾つかの地域で地下壕の考古学的調査を実施しており、それらの成果を地域の方々に提供し、一緒に戦争遺跡を調べる取り組みを進めています。

【主な著書】

「シンポジウム キャンパスのなかの戦争遺跡—研究・教育資源としての日吉台地下壕」『史学』第80巻第2・3号 三田史学会（2011）、『日吉台遺跡群蝮谷地区発掘調査報告書』慶應義塾大学文学部民族学考古学研究室（2011）、『慶應義塾大学日吉キャンパス一帯の戦争遺跡の研究』慶應義塾大学文学部民族学考古学研究室（2014）、「慶應義塾日吉キャンパス一帯の戦争遺跡群」『考古学研究』第64巻第1号 考古学研究会（2017）など。

☆本講演は、港北区役所「地域のチカラ応援事業」の後援を受けています。

☆講演会終了後、15：00～16：00の予定で、2019年度日吉台地下壕保存の会総会が行われます。